

# 梯剛之



## 大切な人と 音楽の喜びを

2022年9月10日(土)

高崎芸術劇場

音楽ホール

JR高崎駅東口徒歩5分

10:45 開演 0歳からのバリアフリー  
コンサート

0歳からファミリーで楽しめる1時間のコンサートです

14:30 開演 アフタヌーンコンサート  
小学生以上入場可

### Program

- |                                |                                                                                       |
|--------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| ヴィヴァルディ<br>A. Vivaldi          | 2台のヴァイオリンのための協奏曲 Op3-8<br>Concerto for two violins in A minor,<br>Op.3 No.8 RV522     |
| ショパン<br>F. Chopin              | 猫のワルツ、子犬のワルツ、幻想即興曲<br>Waltz in F major, Waltz in D flat major,<br>Fantaisie-Impromptu |
| サン=サーンス<br>C. Saint-Saëns      | ハバネラ<br>Havanaise, Op.83                                                              |
| シューベルト<br>F. Schubert          | ヴァイオリンとピアノのための幻想曲<br>Fantasia in C major for Violin and<br>Piano D 934                |
| ベートーヴェン<br>L. van<br>Beethoven | ピアノ三重奏曲「大公」<br>Piano Trio in B flat major, Op. 97<br>"Archduke"                       |

#### [0歳からのバリアフリーコンサート]

親子1組 ・ 一般 2,000円 追加家族 1名 500円

追加家族券付き親子券は愉音のみでの取り扱い

#### [アフタヌーンコンサート]

親子1組 ・ 一般 3,000円 追加家族 1名 500円

学生 1,500円

親子券及び追加家族券付き親子券は愉音のみでの取り扱い

## 松本紘佳



## ドミトリ・フレイギン

## ジェラルド・プーレ

主催: 愉音 <https://www.yuon.net>

後援: 高崎市役所 高崎市教育委員会 上毛新聞社 ラジオ高崎

チケット販売: 高崎芸術劇場チケットセンター ほか高崎市施設プレイガイド

愉音 [ticket.info.222@gmail.com](mailto:ticket.info.222@gmail.com) 090-6543-5456

チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード 222771 及び 222772)





「音楽の友」第79巻第12号（2021年12月1日発行）より抜粋

### Scramble Shot

#### 0歳から生演奏を楽しめる公演シリーズ「Let's come together!」の第17回

〈前略〉最大の特徴は、一流アーティストによる高度で本格的なクラシック音楽を子供にも大人にも分け隔てなく接してもらおうこと。バリアフリーコンサートでは舞台の上で寝転がっても、声を出しても大丈夫というから驚きだ。これは本物の音楽を子供達にこそ味わってほしいという愉音のポリシーと、参加アーティストの協力によって可能となっている。〈中略〉松本紘佳の心に響くヴァイオリン、赤松林太郎の超絶技巧のピアノ、タラス・テムチシンの情熱的なクラリネットが素晴らしい。今後の予定など詳しくは愉音ホームページ<https://www.yuon.net/>に。（長谷川京介）

「音楽の友」第79巻第5号（2021年5月1日発行）より抜粋

**フィリアホールでワークショップとコンサートシリーズ 一期一会のパフォーミングアーツを体感** 取材・文：奥田佳道  
〈前略〉「パフォーミング・アーツの喜びを皆で分かち合しましょう。小さなお子さん、パパママたち、どうぞ舞台へ上がって演奏を近くで味わって。大人と小学生以上の皆さんには、夜のコンサートもありますよ。すてきなひとときを一緒に」0歳からのバリアフリーコンサート、そしてソワレコンサートからなる愉音のプロジェクト「Let's come together!」の美しき美学だ。〈中略〉3月22日のステージを彩ったのは、ピアニストの梯剛之とヴァイオリニストの松本紘佳。〈中略〉二人が奏でたプログラムにご注目を。子ども向けにアレンジされた曲は一つもない。〈中略〉従来の感覚で「これが子ども達に親しみやすいだろう」として「やさしく」創ったプログラムではない。トップアーティストの個性や技、選曲の背景をお話やナレーションを交えて提供し、一期一会のパフォーミング・アーツを体感していただく。これが愉音のスタイルである。梯が紡いだ夢や美への憧憬に満ちた音色、松本の妙技、二人のパッションも冴えたグリークに親子から盛大な拍手が贈られる。アンコールのクライスラーに合わせて身体を動かす子供たち、お母さんたち。いい光景だ。〈後略〉

## ジェラルド・プーレ Gérard Poulet ヴァイオリン

フランスの至宝83歳で現役の巨匠。18歳でパガニーニコンクール優勝。パリ国立高等音楽院名誉教授。2003年にパリ国立高等音楽院を退職後、パリ市立音楽院とエコール・ノルマル音楽院で教鞭を執り、2005年～2009年、東京芸術大学の客員・招聘教授を務める。2010年から昭和音楽大学教授。日本のヴァイオリン界のレベル・アップに貢献している。多数のマスタークラス、国際コンクールの審査員(長)に招聘される。これまでに70枚以上のCD等をリリースした。1995年にフランス芸術文化章 及び1999年に文化功労賞を受賞。2019年5月にフランス文化省から、フランス芸術文化勲章の最高位コマンドール (Commandeur de l'ordre des Arts et des Lettres)を受賞。 <https://www.gerard-poulet.com/>

## 梯 剛之 Kakehashi Takeshi ピアノ

ロン＝ティボー国際コンクール(パリ)第2位及びSACEM賞(リサイタル賞)、ショパン国際コンクールワルシャワ市長賞、出光音楽賞、他受賞多数。ソリストとして仏国立ロアール管弦楽団、NHK交響楽団、他共演多数。「子供に伝えるクラシック制作委員会」を設立。約7年をかけウィーンの生んだモーツァルト、ベートーヴェン、シューベルトの作品の弾き語りをDVDにし、文科大臣の推薦を得て日本全国の小学校、特別支援学校約2万3千校、海外の日本人学校・補習授業校約300校に無償配布。現在も継続し各地の小中学校の訪問演奏を行う。小児癌により生後1ヵ月で失明。小学校卒業と同時にウィーン国立音楽大学準備科に入学、エリザベート・ドヴォラック＝ヴァイスハール教授に師事。数多くのCDをリリースし「レコード芸術」誌で特選盤に選出されている。

## 松本 紘佳 Matsumoto Hiroka ヴァイオリン

ハンガリー・リスト室内合奏団とヴィヴァルディ「四季」弾き振りでデビュー。第10回ヴィエニャフスキ・リビンスキ国際コンクール・ジュニア部門第2位、全日本学生音楽コンクール東京大会及び全国大会小学校の部第1位他受賞多数。ソリストとして、リスト室内管弦楽団、ハンガリー・ジェールフィル、ドイツ・イエナフィル、東京交響楽団他と共演多数。2012年度明治安田生命クオリティオブライフ文化財団海外音楽研修生、平成26年度文化庁新進芸術家海外研修制度研修員(3年)としてウィーン市音楽芸術大学に留学、同大学及び大学院修士課程を最優秀の成績で卒業。原田幸一郎、ザハール・ブロン、ジェラルド・プーレ、ボリス・クシュニールに師事。慶應義塾大学総合政策学部卒業。現在、演奏活動の傍ら同大学大学院政策・メディア研究科にてヴァイオリン生演奏が生物に与える影響を研究している。 Instagram: @hirokamatsumoto YouTube: Hiroka Matsumoto Official

## ドミトリー・フェイギン Dmitry Feygin チェロ

モスクワ音楽院中央付属音楽学校にて英才教育を受け、後にモスクワ音楽院へ入学、同大学院を卒業。その間、有名なチェリストであった父、ヴァレンティン・フェイギンにチェロを、室内楽をショスタコヴィッチ室内楽団のチェロ奏者アレクサンドル・カルチャーギンなどに師事する。1991年モスクワ音楽院大ホールにてアレクサンドル・ヴェデルニコフ指揮によるチャイコフスキー作曲『ロココのテーマによる変奏曲』でデビュー以降、国際的に活動。CARINTHISHERフェスティバル(奥)、カルマール・フェスティバル(仏)、オレグ・カガン・フェスティバル(露)、モスクワ11月芸術祭などに出演。2018年には、パッサ無伴奏チェロ組曲全曲CDをリリース、全曲演奏会を行った。2020年、20世紀無伴奏チェロ曲集コダーイ、レーガー、ヴァインベルクCDをリリース。現在、東京音楽大学教授。

## 川島 余里 Kawashima Yori ピアノ

トップクラスのソリストから伴奏を依頼され、とりわけヴァイオリンの巨匠ジェラルド・プーレに最も信頼されるピアニスト。ロン・ティボー・ヴァイオリン・コンクール(パリ)公式伴奏者。パリ国立地方音楽院にてピアノ科及びピアノ伴奏科ブルミエ・プリを取得。吹田音楽コンクール作曲部門にて、ヴァイオリンソロ曲を作曲、第1位を受賞。日本フォーレ協会会員。同協会創立30周年を記念した8人の作曲家によるピアノ作品集「フォーレ讃」の中の一冊を作曲、2020年5月に音楽之友社から出版。東京芸術大学作曲科卒業、同大学院修了。H.ピュイグ＝ロジェに師事した影響で、1989年渡仏。現在、東京芸術大学及び昭和音楽大学にてソルフェージュ及び室内楽の講師。



愉音(ゆおん)は、SDGsとSTEAM教育の理念のもとに、バリアフリーで触れる参加型の音楽体験を提供し、生涯に渡る心身の健康や、地域におけるつながりの厚みを増すきっかけを作ることを目的とする団体です。幅広い年齢層のメンバーが集い、様々な活動の企画運営を行っています。食べるもので身体ができていくように、音楽は心を育む大切な栄養の一つ、そして音楽は皆のもの。共に活動する仲間を募っています。



Instagram



Facebook

Let's come together! 次回公演は、10月6日(木) 紀尾井ホール「魅力溢れる協奏曲の世界」お楽しみに!